																				↟	Š	Ŕ	

説明日	年	月	日
担当薬剤師			

★治療について

レジメン名	1コースの期間	診療科	適応疾患	コース数	コース開始日
KEY+レンビマ21	21日間	婦人科	子宮体がん	コース目	

★治療スケジュール

以下の治療スケジュールで繰り返し行います。症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

投与	投与 薬品名		投与量	実際の		実施日
順	経路	未開口	投与時間	投与量	1	2~21
1	点滴 静注	キイトルーダ 生理食塩液100mL	200mg/Body 30分	mg	•	-
	内服	レンビマ	20mg/日 1日1回	mg/日 1回 カプセル		1日1回 連日服用

A :	4		毒	75	4-	13
	土	息	#	埧	ム	2

ᅟᄼᄧᄱᆟᆚ	かかりつけ医や保険調剤薬局の薬剤師へご提示くだ	
. <i>(1</i>) 四 新江	かかりつけ矢の矢体調剤薬局の薬剤助入、堤汞(た	Z I. 1
ᆫᄼᄼᄁᄱᆹᅝᅅ	ひひつ フロログ にんはいけいたかりノスカリー・マニルカンに	C V '0

★保険調剤薬局薬剤師の方へ

服薬状況や副作用等報告事項がありましたら、「患者情報連絡書」にて報告をお願いします。

「患者情報連絡書」: 碧南市民病院HP→部門紹介→薬剤部→薬薬連携に掲載 FAX(地域連携室): 0566-46-3774

【緊急時連絡先】碧南市民病院 薬剤部 TEL:0566-48-5050(代表)

KEY+レンビマ21の副作用について

★起こりやすい副作用と発現時期の目安

これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。また、発現時期には個人差があります。

副作用									発	現時	期(E	1)									
		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
貧血																		4			
タンパク尿																		4			
悪心·嘔吐·食欲不振																					
倦怠感																					
高血圧																					
下痢																					
手足症候群							_														
過敏症																					
皮膚障害																					

★起こりやすい副作用と対策

〈血液検査からわかる副作用〉

● 貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

● タンパク尿

尿にタンパクが出ることがあります。そのため、定期的に尿を検査し、尿の中のタンパクの有無を調べます。

〈ご自分でわかる副作用〉

悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療時期に合った吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。

⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

倦怠感

治療開始2、3日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくることもあります。 症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。

⇒無理に動こうとせず、安静にして様子をみて下さい。

高血圧

血圧が上がることがあります。血圧が高いと頭痛をともなうことがあるので、場合によっては、血圧を下げる薬を使うことがあります。

⇒血圧は、毎日決まった時間に測定し、記録をつけていきましょう。

● 下痢

1日3回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを服用して下さい。下痢止めを2回服用しても、よくならない場合は、病院への連絡が必要です。

⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりとりましょう。

● 手足症候群

手のひらや足の裏が赤くはれたり、ヒリヒリ・チクチクすることがあります。症状が強くなると、皮膚のひび割れや水ぶくれなど日常生活に支障をきたすおそれがあります。休薬が必要な場合もあるので、痛みが強い場合には、病院へ連絡して下さい。

⇒こまめに保湿剤を使って皮膚が乾燥しないように心がけましょう。

● 過敏症

点滴中または点滴後24時間以内にアレルギー症状がおこることがあります。『息苦しい』『胸が苦しい』『心臓がドキドキする』『発疹がでる』『顔がほてる』『汗がでる』『顔や体がかゆい』などの症状がおこった時は、すぐにスタッフを呼んで下さい。

⇒点滴中や点滴後24時間以内にこのような症状が出たら、医師、看護師、薬剤師にすぐに知らせましょう。

● 皮膚障害

発疹、かゆみ、白斑や皮膚色素減少(皮膚が一部白くなる)が現れることがあります。

★すぐに連絡をいただきたい副作用

- 「胸の痛み」、「息苦しくなる」、「片方の足の急激な痛みや腫れ」(血栓・塞栓症)
- ★「急な激しい腹痛」、「お腹を押した際に痛む」、「発熱」(消化管穿孔)
- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。(間質性肺炎)
- ★「繰り返し運動で疲れやすい」、「まぶたが重い」、「足、腕に力が入らない」、「筋肉痛がある」、「ものが二重に みえる」、「吐き気がする」、「動悸がする」、「赤褐色尿が出る」(重症筋無力症・心筋炎・筋炎・横紋筋融解症)
- ★「下痢(軟便)あるいは排便回数が増えた」、「便に血が混じる、便が黒い、便に粘り気がある」、「腹痛あるいは 腹部の圧痛(押すなど圧迫した時に現れる痛み)がある」、「吐き気や嘔吐がある」(腸炎・重度の下痢)
- ★「体がだるい」、「体重が減る」、「のどが渇く」、「水を多く飲む」、「意識障害」、「尿の量が増える」(1型糖尿病)
- ★「鼻血」、「歯茎の出血」、「血が止まりにくい」、「点状や斑状の皮下出血」、「息切れ、息苦しい」、「体がだるい」、 「顔色が悪い」、「かゆみ」、「発熱」、「寒気がする」(重篤な血液障害)
- ★「皮膚や白目が黄色くなる(黄疸)」、「いつもより疲れやすい」(肝機能障害・肝炎・硬化性胆管炎)
- ★「いつもより疲れやすい」、「脱毛」、「体重増加あるいは体重減少」、「寒気がする」、「行動の変化がある(性欲が減る、いらいらする、物忘れしやすいなど)」、「便秘」(甲状腺機能障害)
- ★「運動のまひ」、「感覚のまひ」、「手足のしびれ」、「手足の痛み」(神経障害)
- ★「むくみ」、「尿量が減る、尿が出ない」、「貧血」、「血尿」、「発熱」(腎障害)
- ★「体がだるい」、「意識が薄れる」、「吐き気や嘔吐がある」、「食欲不振」(副腎障害)
- ★「発熱」、「失神」、「嘔吐」、「精神状態の変化がある」、「体の痛み」(脳炎)
- ★「全身に赤い斑点や水ぶくれが出る」、「ひどい口内炎」、「まぶたや眼の充血」、「粘膜のただれ」(重度の皮膚 障害)
- ★「腫れ、むくみ」、「皮膚や唇、手足の爪が青紫色~暗褐色になる」「意識の低下、胸の痛み、息苦しい」(静脈血栓塞栓症)

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。碧南市民病院 (代表)0566-48-5050